



2008年1月16日

各 位

上場会社名 株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 大谷 省 三
(コード 4296、大証ニッポ ンニューマーケット-ヘラクレス市場、スタンダード)
問合せ先 責任者役職名 財務・IR 担当 取締役
氏 名 吉村 一男
(TEL 03-5298-8100)

**ゼンテック、米国SOMA社と新たにグローバル提携契約を締結し
戦略的パートナーシップを一段と強化**

—インド最大手通信事業者中1者との契約締結を受け戦略的提携による互恵的事業拡大を加速—

株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパン(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大谷省三、以下「ゼンテック」と)と米国ソーマ・ネットワークス社(本社：カリフォルニア州サンフランシスコ市、CEO：Yatish Pathak、以下「SOMA社」)は、両社の戦略的パートナーシップを一段と強化することを目的として、新たにグローバル提携契約(Global Alliance Agreement、以下「GAA」)を締結致しました。今般、SOMA社とインド最大手通信事業者中の1者が、WiMAX規格に基づく無線ブロードバンド・通信事業展開に関する契約に正式調印したことを受け、ゼンテック及びSOMA社の戦略的提携による互恵的事業拡大の加速を目指すものであります。

ゼンテックとSOMA社は2001年10月のゼンテックによるSOMA社に対する第一回出資とそれに伴う戦略的提携契約締結に始まり、2005年のアジア地域統括合弁事業会社(SOMA Asia Pte. Ltd.、ソーマ・アジア社)の設立、2006年のゼンテックによる追加出資に伴うゼンテックのSOMA社筆頭株主化、2007年のインド開発センターの共同運営及びゼンテックによるSOMA社WiMAX製品のグローバルな製造・供給合意と、従来よりその協調関係を深化してまいりました。今回、SOMA社が2年以上にわたり最重点課題として注力してきたインドにおける大型プロジェクトの正式調印を受け、両社の協調関係の総仕上げとして今次GAAの締結に至ったものであります。

GAAではインド・プロジェクトの実行主体としてイコール・パートナーシップに基づく合弁会社(以下、「JV」)を設立することに加え、ゼンテックがSOMAシステム(基地局や端末)の製造・供給に加え、加入者に対してIPTVやデジタル放送などの付加価値サービス提供を行うための専用端末、及びコンテンツ・アプリケーションの供給などを実施すること、またこうし



たインド・モデルを他の市場に対してグローバルに展開することなどが合意されています。

尚、今次インド案件の契約内容やプロジェクトの詳細に関しては、プレス・リリースに関するインド側の合意を得て、適時・適切な開示を行う予定です。また当プロジェクトは SOMA 社、ゼンテックの両社の業績に対して極めて大きな貢献をもたらすと予測されますが、今期及び来期以降の具体的な業績に与える影響については、今後、説明会などの機会を通じて適切に開示してまいります。

株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパンについて

1997年に創業者である社長大谷省三により、世界のソフトウェア技術の頂点にある米国シリコンバレーに設立されたゼンテック・テクノロジー・インク(現在は連結子会社)を母体とし、2000年2月に本邦に設立されました。

ゼンテックは、デジタル家電事業、モバイル関連事業、ネットワーク関連事業と、これら事業の価値創造性を高める為に設けられた、戦略的投資事業の4事業を展開しています。高度な自社技術を保有しており、デジタルTV標準規格ミドルウェアのライセンス提供、ハードウェア製品の販売、携帯・カーナビ分野のソフトウェア開発のほか、システムインテグレーション、カスタマイゼーション、QA(Quality Assurance:品質保証)事業など、画期的な情報家電技術ソリューション等を提供しております。また、ブロードバンド無線機器、およびセキュリティ・ネットワーク機器等の開発、販売、保守メンテナンスなども行い、各分野で優れた技術力を発揮し、戦略を展開しております。ゼンテックは各事業の高度な要素技術を融合させ、新たな製品、市場の創出を目指すと共に、日・米・シンガポールの拠点より世界に向け、ユビキタス社会の実現に貢献する事を使命としております。

さらに詳しい情報につきましては、<http://www.zentek.co.jp/>をご参照ください。

ソーマ・ネットワークス社 について

1998年に、創業者であるヤティシュ・パサック社長により設立され、ソーマ・システムと呼ばれる「ラスト・マイル」無線ブロードバンド・システムを開発、製造、販売しています。ソーマ・システムは“WiMAXおよびHSDPA規格”に準拠しており、ベース・ステーションと呼ばれる無線基地局の周囲半径8~10キロメートルの範囲内の一般家庭やSOHOに設置されたソーマ・ポート端末に20Mbps超の無線ブロードバンド・アクセスおよび固定電話並みの音質の無線電話サービスを提供します。同社の無線ブロードバンド・ソリューションはIEEEから2005年と2006年に最優秀技術、最優秀商品の認定を受けております。カリフォルニア州サンフランシスコの本社のほか、カナダ・オンタリオ州トロント、インド・ニューデリー郊外のグルガオン市に開発拠点があります。詳しくは、同社のホームページ <http://www.somanetworks.com/> をご参照下さい。

※記載された社名および製品名は各社の登録商標もしくは商標です。